

女川原子力発電所第2号機 工事計画審査資料	
資料番号	02-変 2-工-F-01-0003 改 1
提出年月日	2023年 5月 18日

設計及び工事計画変更認可申請書

参考資料

2023年 5月

東北電力株式会社





変更前

変更前		変更後				
名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ <sup>*)</sup> (mm)	材料
原子炉冷却材浄化系再生熱交換器(側面)出口配管分岐点	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器(側面)出口配管分岐点	8.62 <sup>*)</sup>	302	216.3	(18.2)	STS42
				165.2	(14.3)	
原子炉隔離時冷却系注入配管分岐点	原子炉隔離時冷却系注入配管分岐点	8.62 <sup>*)</sup>	302	165.2	(14.3)	STS410 <sup>*)</sup>
				165.2	(14.3)	
原子炉隔離時冷却系注入配管分岐点	原子炉隔離時冷却系注入配管分岐点	8.62 <sup>*)</sup>	302	165.2	(14.3)	STS42
				114.3	(11.1)	
原子炉隔離時冷却系注入配管分岐点	原子炉隔離時冷却系注入配管分岐点	8.62 <sup>*)</sup>	302	165.2	(14.3)	STS410 <sup>*)</sup>
				165.2	(14.3)	

注記※1：外径は公称値を示す。  
 ※2：( ) 内は公称値を示す。  
 ※3：記載の通り化を行う。設計図書には「原子炉圧力容器から原子炉冷却材浄化系再生熱交換器入口配管まで」と記載。  
 ※4：S1単位に換算したものである。  
 ※5：記載の通り化を行う。設計図書には「STS42」と記載。  
 ※6：エルボを示す。設計図書には「S1単位に換算したものである」と記載。  
 ※7：注記※6と同様の注記を行う。設計図書には「S1単位に換算したものである」と記載。  
 ※8：記載の通り化を行う。設計図書には「原子炉冷却材浄化系再生熱交換器(側面)出口配管分岐点(再生熱交換器入口配管)」と記載。  
 ※9：記載の通り化を行う。設計図書には「原子炉冷却材浄化系再生熱交換器(側面)出口配管分岐点(再生熱交換器入口配管)」と記載。  
 ※10：非常用炉心冷却設備その他の原子炉注水設備(高圧代替注水系)及び原子炉格納容器の他の安全設備(高圧代替注水系)と兼用。  
 ※11：非常用炉心冷却設備その他の原子炉注水設備(原子炉隔離時冷却系)と兼用。

別添の付録に設置位置の縮小図を添付する。  
 3-9-15

変更後

変更前		変更後				
名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ <sup>*)</sup> (mm)	材料
原子炉冷却材浄化系再生熱交換器(側面)出口配管分岐点	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器(側面)出口配管分岐点	8.62 <sup>*)</sup>	302	216.3	(18.2)	STS42
				165.2	(14.3)	
原子炉隔離時冷却系注入配管分岐点	原子炉隔離時冷却系注入配管分岐点	8.62 <sup>*)</sup>	302	165.2	(14.3)	STS42
				114.3	(11.1)	
原子炉隔離時冷却系注入配管分岐点	原子炉隔離時冷却系注入配管分岐点	8.62 <sup>*)</sup>	302	165.2	(14.3)	STS410 <sup>*)</sup>
				165.2	(14.3)	

注記※1：外径は公称値を示す。  
 ※2：( ) 内は公称値を示す。  
 ※3：記載の通り化を行う。設計図書には「原子炉圧力容器から原子炉冷却材浄化系再生熱交換器入口配管まで」と記載。  
 ※4：S1単位に換算したものである。  
 ※5：記載の通り化を行う。設計図書には「STS42」と記載。  
 ※6：注記※5と同様の注記を行う。設計図書には「S1単位に換算したものである」と記載。  
 ※7：注記※6と同様の注記を行う。設計図書には「S1単位に換算したものである」と記載。  
 ※8：記載の通り化を行う。設計図書には「原子炉冷却材浄化系再生熱交換器(側面)出口配管分岐点(再生熱交換器入口配管)」と記載。  
 ※9：記載の通り化を行う。設計図書には「原子炉冷却材浄化系再生熱交換器(側面)出口配管分岐点(再生熱交換器入口配管)」と記載。  
 ※10：非常用炉心冷却設備その他の原子炉注水設備(高圧代替注水系)及び原子炉格納容器の他の安全設備(高圧代替注水系)と兼用。  
 ※11：非常用炉心冷却設備その他の原子炉注水設備(原子炉隔離時冷却系)と兼用。  
 ※12：注記※10を示す。

別添の付録に設置位置の縮小図を添付する。  
 3-9-15

備考

曲げ管からエルボ材に変更することが要目表に適切に記載されていないことが反映

変更前		変更後		備考																																										
<p>又、主要部（常設）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名</th> <th>変更前*</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>種別</td> <td>T16-F001A,B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高使用圧力</td> <td>止め弁 -23.5~13.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高使用温度</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主呼び径</td> <td>306A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁箱厚さ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁ふた厚さ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁箱材料</td> <td>SP72</td> <td></td> </tr> <tr> <td>駆動方法</td> <td>空気作動</td> <td></td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>取付位置 (ライオン名)</td> <td>T16-F001A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.33.29m</td> <td>T16-F001B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.33.29m</td> </tr> <tr> <td>筒体水防護上の 区画番号</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>筒体水防護上の配座 所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>必要箇所</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注記※1：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。</p>					名	変更前*	変更後	種別	T16-F001A,B		最高使用圧力	止め弁 -23.5~13.7		最高使用温度	100		主呼び径	306A		弁箱厚さ			弁ふた厚さ			弁箱材料	SP72		駆動方法	空気作動		個数	2		取付位置 (ライオン名)	T16-F001A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.33.29m	T16-F001B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.33.29m	筒体水防護上の 区画番号			筒体水防護上の配座 所			必要箇所		
名	変更前*	変更後																																												
種別	T16-F001A,B																																													
最高使用圧力	止め弁 -23.5~13.7																																													
最高使用温度	100																																													
主呼び径	306A																																													
弁箱厚さ																																														
弁ふた厚さ																																														
弁箱材料	SP72																																													
駆動方法	空気作動																																													
個数	2																																													
取付位置 (ライオン名)	T16-F001A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.33.29m	T16-F001B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.33.29m																																												
筒体水防護上の 区画番号																																														
筒体水防護上の配座 所																																														
必要箇所																																														
<p>7-3-(7)-a-2</p> <p>特開の内容は既工事計画の範囲から公開できません。</p>																																														
<p>又、主要部（常設）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名</th> <th>変更前*</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>種別</td> <td>T16-F001A,B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高使用圧力</td> <td>止め弁 -23.5~13.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高使用温度</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主呼び径</td> <td>306A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁箱厚さ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁ふた厚さ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁箱材料</td> <td>SP72</td> <td></td> </tr> <tr> <td>駆動方法</td> <td>S25C 空気作動</td> <td></td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>取付位置 (ライオン名)</td> <td>T16-F001A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.33.29m</td> <td>T16-F001B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.33.29m</td> </tr> <tr> <td>筒体水防護上の 区画番号</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>筒体水防護上の配座 所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>必要箇所</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注記※1：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。</p>					名	変更前*	変更後	種別	T16-F001A,B		最高使用圧力	止め弁 -23.5~13.7		最高使用温度	100		主呼び径	306A		弁箱厚さ			弁ふた厚さ			弁箱材料	SP72		駆動方法	S25C 空気作動		個数	2		取付位置 (ライオン名)	T16-F001A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.33.29m	T16-F001B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.33.29m	筒体水防護上の 区画番号			筒体水防護上の配座 所			必要箇所		
名	変更前*	変更後																																												
種別	T16-F001A,B																																													
最高使用圧力	止め弁 -23.5~13.7																																													
最高使用温度	100																																													
主呼び径	306A																																													
弁箱厚さ																																														
弁ふた厚さ																																														
弁箱材料	SP72																																													
駆動方法	S25C 空気作動																																													
個数	2																																													
取付位置 (ライオン名)	T16-F001A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.33.29m	T16-F001B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.33.29m																																												
筒体水防護上の 区画番号																																														
筒体水防護上の配座 所																																														
必要箇所																																														
<p>7-3-(7)-a-2</p> <p>特開の内容は既工事計画の範囲から公開できません。</p>																																														
<p>弁箱厚さを腐食代を考慮した寸法（設計確認値）へ記載を変更，弁ふた厚さ及び弁ふた材料を記載</p>																																														





女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変更前

変更前				変更後			
名	称	最高使用 圧 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外径 <sup>*1</sup> (mm)	厚さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料
*10 T18-F016 ～ ドライウエル入口配管分岐点	*11 T18-F016入口側合流点 ～ T18-F002出口側合流点	427 <sup>**</sup>	171	457.2	(9.5)	SH400C	変更なし STS410
				457.2	(9.5)	SH400C	
*10 T18-F010 ～ T18-F011入口側合流点	*11 T18-F010入口側合流点	427 <sup>**</sup>	171	60.5	(5.5)	STS42	変更なし STS410
				61.1 <sup>*2</sup>	(6.1) <sup>*2</sup>	S25C	
				61.1 <sup>*2</sup>	(6.1) <sup>*2</sup>	S25C	
				61.1 <sup>*2</sup>	(6.1) <sup>*2</sup>	S25C	
*10 T18-F011入口側合流点 ～ T18-F002出口側合流点	*11 T18-F011入口側合流点 ～ T18-F002出口側合流点	427 <sup>**</sup>	171	60.5	(5.5)	STS42	変更なし STS410
				61.1 <sup>*2</sup>	(6.1) <sup>*2</sup>	S25C	
*10 ドライウエル補給用薬基配 管分岐点 ～ 原子炉建屋内吸入配管合流 点	*11 ドライウエル補給用薬基配 管分岐点 ～ 原子炉建屋内吸入配管合流 点	427 <sup>**</sup>	171	60.5	(5.5)	STS42	変更なし STS410
				61.1 <sup>*2</sup>	(6.1) <sup>*2</sup>	S25C	
*10 原子炉格納容器配管貫通部 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	*11 原子炉格納容器配管貫通部 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	427 <sup>**</sup>	171	609.6	(9.5)	SH400C	変更なし
				609.6	(9.5)	SH400C	
				609.6	(9.5)	SH400C	
				609.6	(9.5)	SH400C	

OR  
I  
R3

材料の寸法は公差範囲の中心寸法とします。  
7-3-(8)-p15

変更後

変更前				変更後			
名	称	最高使用 圧 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外径 <sup>*1</sup> (mm)	厚さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料
*10 T18-F016 ～ ドライウエル入口配管分岐点	*11 T18-F016入口側合流点 ～ T18-F002出口側合流点	427 <sup>**</sup>	171	457.2	(9.5)	SH400C	変更なし STS410
				457.2	(9.5)	SH400C	
*10 T18-F010 ～ T18-F011入口側合流点	*11 T18-F010入口側合流点	427 <sup>**</sup>	171	60.5	(5.5)	STS42	変更なし STS410
				61.1 <sup>*2</sup>	(6.1) <sup>*2</sup>	S25C	
				61.1 <sup>*2</sup>	(6.1) <sup>*2</sup>	S25C	
				61.1 <sup>*2</sup>	(6.1) <sup>*2</sup>	S25C	
*10 T18-F011入口側合流点 ～ T18-F002出口側合流点	*11 T18-F011入口側合流点 ～ T18-F002出口側合流点	427 <sup>**</sup>	171	60.5	(5.5)	STS42	変更なし STS410
				61.1 <sup>*2</sup>	(6.1) <sup>*2</sup>	S25C	
*10 ドライウエル補給用薬基配 管分岐点 ～ 原子炉建屋内吸入配管合流 点	*11 ドライウエル補給用薬基配 管分岐点 ～ 原子炉建屋内吸入配管合流 点	427 <sup>**</sup>	171	60.5	(5.5)	STS42	変更なし STS410
				61.1 <sup>*2</sup>	(6.1) <sup>*2</sup>	S25C	
*10 原子炉格納容器配管貫通部 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	*11 原子炉格納容器配管貫通部 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	427 <sup>**</sup>	171	609.6	(9.5)	SH400C	変更なし
				609.6	(9.5)	SH400C	
				609.6	(9.5)	SH400C	
				609.6	(9.5)	SH400C	

OR  
I  
R3

材料の寸法は公差範囲の中心寸法とします。  
7-3-(8)-p15

変更なし







女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前	変 更 後	備 考
<p>注記※1：外縁は公称値を示す。                  ※2：( ) 内は公称値を示す。                  ※3：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉建屋原子炉機械気空調系からドライウエールまで(ドライウエール入口配管)」と記載。                  ※4：S1単位に換算したものである。                  ※5：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成20年10月付け改訂第1003号にて認可された工事計画の添付書類「IV-2-2-2-2-1 管の基本版厚計算書」による。                  ※6：エルボを示す。既工事計画書にはエルボを含めた管仕様を記載しているため、記載の適正化を行う。                  ※7：原子炉建屋の炉内部分及び炉内部分と炉内部分との境界線を示す。                  ※8：炉内格納容器、原子炉格納容器フィルタベント系及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。                  ※9：重大事故等時の使用を行う。既工事計画書には「ドライウエール入口配管からサブプレッションチェンバまで(サブプレッションチェンバ入口配管)」と記載。                  ※10：エルボを示す。                  ※11：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉建屋内からサブプレッションチェンバ入口配管まで(原子炉建屋内吸入配管)」と記載。                  ※12：記載の適正化を行う。既工事計画書には「バージ用液体蒸発器系からドライウエール入口配管まで」と記載。                  ※13：記載の適正化を行う。既工事計画書には「S41C」と記載。                  ※14：記載の適正化を行う。既工事計画書には「炉内補助用液体蒸発器系からドライウエール補助用蒸気配管」と記載。                  ※15：記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウエール補助用蒸気配管から原子炉格納容器フィルタベント系」と記載。                  ※16：記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウエール補助用蒸気配管から原子炉格納容器フィルタベント系」と記載。                  ※17：原子炉格納容器フィルタベント系及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。                  ※18：原子炉格納容器フィルタベント系及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。                  ※19：記載の適正化を行う。既工事計画書には「サブプレッションチェンバからのドライウエール出口配管まで(サブプレッションチェンバ出口配管)」と記載。                  ※20：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図籍による。                  ※21：記載の適正化を行う。既工事計画書には「サブプレッションチェンバ出口配管から非常用ガス処理系まで」と記載。                  ※22：本設備は記載の適正化を行うものであり、手続き対象外である。                  ※23：本設備は記載の適正化を行う。既工事計画書には「SPT381」と記載。                  ※24：記載の適正化を行う。既工事計画書には「液体蒸発器出口配管から常時補助用液体蒸発器(送ガス用)まで」と記載。                  ※25：記載の適正化を行う。既工事計画書には「SPT391」と記載。</p>	<p>7-3-(8)~18</p> <p>注記※1：外縁は公称値を示す。                  ※2：( ) 内は公称値を示す。                  ※3：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉建屋原子炉機械気空調系からドライウエールまで(ドライウエール入口配管)」と記載。                  ※4：S1単位に換算したものである。                  ※5：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成20年10月付け改訂第1003号にて認可された工事計画の添付書類「IV-2-2-2-2-1 管の基本版厚計算書」による。                  ※6：エルボを示す。既工事計画書にはエルボを含めた管仕様を記載しているため、記載の適正化を行う。                  ※7：原子炉建屋の炉内部分及び炉内部分と炉内部分との境界線を示す。                  ※8：炉内格納容器、原子炉格納容器フィルタベント系及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。                  ※9：重大事故等時の使用を行う。既工事計画書には「ドライウエール入口配管からサブプレッションチェンバまで(サブプレッションチェンバ入口配管)」と記載。                  ※10：エルボを示す。                  ※11：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉建屋内からサブプレッションチェンバ入口配管まで(原子炉建屋内吸入配管)」と記載。                  ※12：記載の適正化を行う。既工事計画書には「バージ用液体蒸発器系からドライウエール補助用蒸気配管」と記載。                  ※13：記載の適正化を行う。既工事計画書には「S41C」と記載。                  ※14：記載の適正化を行う。既工事計画書には「炉内補助用液体蒸発器系から原子炉格納容器フィルタベント系」と記載。                  ※15：記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウエール補助用蒸気配管から原子炉格納容器フィルタベント系」と記載。                  ※16：記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウエールから原子炉格納容器フィルタベント系、炉内強化ベント系、炉内強化ベント系」並びに圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。                  ※17：原子炉格納容器フィルタベント系及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。                  ※18：原子炉格納容器フィルタベント系及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。                  ※19：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図籍による。                  ※20：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は「サブプレッションチェンバ出口配管から非常用ガス処理系まで」と記載。                  ※21：記載の適正化を行う。既工事計画書には「SPT381」と記載。                  ※22：本設備は記載の適正化を行うものであり、手続き対象外である。                  ※23：本設備は記載の適正化を行う。既工事計画書には「SPT381」と記載。                  ※24：記載の適正化を行う。既工事計画書には「液体蒸発器出口配管から常時補助用液体蒸発器(送ガス用)まで」と記載。                  ※25：記載の適正化を行う。既工事計画書には「SPT391」と記載。</p>	<p>7-3-(9)~18</p> <p>変更なし</p>

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考
8.5 浸水防護施設				8.5 浸水防護施設				変更なし
8.5.1 外郭浸水防護設備				8.5.1 外郭浸水防護設備				
名 称		変 更 前		変 更 後		名 称		
種 類		—		防潮堤（鋼管式鉛直壁）		防潮堤（鋼管式鉛直壁）		
天 端 高 さ		m		防潮堤（鋼管式鉛直壁）*1		防潮堤（鋼管式鉛直壁）*1		
鋼 製 遮 水 壁		ス キ ン プ レ ー ト 厚 さ		mm		O. P. +29.0*2, *3		
鋼 管		厚 さ		mm		25.0 以上 (25.0*2)		
背 面 補 強 工		幅		m		25~40 以上 (25~40*2)		
置 換 コンクリート		幅		m		2.2~2.5*2		
R C 遮 水 壁		幅		m		11.06*2		
漂 流 物 防 護 工		幅		m		12.65*2		
		厚 さ		mm		3.4*2		
						0.5*2		
						9~22 以上 (9~22*2)		
材 料		—		SM570 SM490YB SM400A		鋼製遮水壁		
		—		SM570 SKK490 コンクリート		鋼管		
		—		コンクリート		背面補強工		
		—		コンクリート		置換コンクリート		
		—		鉄筋コンクリート		RC 遮水壁		
		—		SM400 SM490 SM490Y SM570		漂流物防護工		
注記 *1：構造境界部に止水ジョイントを設置する。				注記 *1：構造境界部に止水ジョイントを設置する。				
*2：公称値を示す。				*2：公称値を示す。				
*3：平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。				*3：平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。				
8-5-1-1				8-5-1-1				

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変 更 前</th> <th colspan="2">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名</td> <td colspan="2">称</td> <td rowspan="6">-</td> <td colspan="2">防潮堤（盛土堤防）</td> </tr> <tr> <td>種</td> <td colspan="2">類</td> <td colspan="2">防潮堤（盛土堤防）</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">主 要 寸 法</td> <td>天</td> <td>端 高 さ</td> <td colspan="2">0. P. +29. 0*1, *2</td> </tr> <tr> <td>天</td> <td>端 幅</td> <td colspan="2">10. 0*1</td> </tr> <tr> <td>置 換 コ ン ク リ ー ト</td> <td>幅</td> <td colspan="2">26. 25*1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">材 料</td> <td colspan="2">堤体</td> <td colspan="2">セメント改良土</td> </tr> <tr> <td colspan="2">置換コンクリート</td> <td colspan="2">コンクリート</td> </tr> </tbody> </table>							変 更 前	変 更 後		名	称		-	防潮堤（盛土堤防）		種	類		防潮堤（盛土堤防）		主 要 寸 法	天	端 高 さ	0. P. +29. 0*1, *2		天	端 幅	10. 0*1		置 換 コ ン ク リ ー ト	幅	26. 25*1		材 料	堤体		セメント改良土		置換コンクリート		コンクリート		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変 更 前</th> <th colspan="2">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名</td> <td colspan="2">称</td> <td rowspan="6">-</td> <td colspan="2">防潮堤（盛土堤防）</td> </tr> <tr> <td>種</td> <td colspan="2">類</td> <td colspan="2">防潮堤（盛土堤防）</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">主 要 寸 法</td> <td>天</td> <td>端 高 さ</td> <td colspan="2">0. P. +29. 0*1, *2</td> </tr> <tr> <td>天</td> <td>端 幅</td> <td colspan="2">10. 0*1</td> </tr> <tr> <td>置 換 コ ン ク リ ー ト</td> <td>幅</td> <td colspan="2">26. 25*1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">材 料</td> <td colspan="2">堤体</td> <td colspan="2">セメント改良土</td> </tr> <tr> <td colspan="2">置換コンクリート</td> <td colspan="2">コンクリート</td> </tr> </tbody> </table>							変 更 前	変 更 後		名	称		-	防潮堤（盛土堤防）		種	類		防潮堤（盛土堤防）		主 要 寸 法	天	端 高 さ	0. P. +29. 0*1, *2		天	端 幅	10. 0*1		置 換 コ ン ク リ ー ト	幅	26. 25*1		材 料	堤体		セメント改良土		置換コンクリート		コンクリート		備 考
			変 更 前	変 更 後																																																																																		
名	称		-	防潮堤（盛土堤防）																																																																																		
種	類			防潮堤（盛土堤防）																																																																																		
主 要 寸 法	天	端 高 さ		0. P. +29. 0*1, *2																																																																																		
	天	端 幅		10. 0*1																																																																																		
	置 換 コ ン ク リ ー ト	幅		26. 25*1																																																																																		
材 料	堤体			セメント改良土																																																																																		
	置換コンクリート		コンクリート																																																																																			
			変 更 前	変 更 後																																																																																		
名	称		-	防潮堤（盛土堤防）																																																																																		
種	類			防潮堤（盛土堤防）																																																																																		
主 要 寸 法	天	端 高 さ		0. P. +29. 0*1, *2																																																																																		
	天	端 幅		10. 0*1																																																																																		
	置 換 コ ン ク リ ー ト	幅		26. 25*1																																																																																		
材 料	堤体			セメント改良土																																																																																		
	置換コンクリート		コンクリート																																																																																			
<p>注記 *1：公称値を示す。</p> <p>*2：平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。</p>				<p>注記 *1：公称値を示す。</p> <p>*2：平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。</p>				変更なし																																																																														
8-5-1-2				8-5-1-2																																																																																		

O 2 ③ II R O

O 2 ③ II R O

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前					変 更 後					備 考
O2 変二 II RI 主要寸法	名 称				変更前	変更後				変更なし
	種 類				—	防潮壁 (第2号機海水ポンプ室)				
	天 端 高 さ				—	防潮壁*1 0. P. +19. 0 <sup>*2, *3</sup> 0. P. +20. 0 <sup>*2, *3</sup>				
	鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼 板	厚 さ	mm	16. 0 以上 (16. 0 <sup>*2</sup> ) 20. 0 以上 (20. 0 <sup>*2</sup> )					
					鋼 管 杭	厚 さ	mm	25, 30 <sup>*2</sup>		
			直 径	m		1. 5 <sup>*2</sup>				
	鋼製遮水壁 (鋼桁) ①	鋼 桁	幅	m	2. 4 <sup>*2</sup>					
			た て	m	5. 0 <sup>*2</sup>					
			横	m	41. 85 <sup>*2</sup>					
		鋼 管 杭	厚 さ	mm	16, 22 <sup>*2</sup>					
			直 径	m	1. 5 <sup>*2</sup>					
			場所打ちコンクリート杭	直 径	m	1. 7, 2. 0 <sup>*2</sup>				
	鋼製遮水壁 (鋼桁) ②	鋼 桁	幅	m	1. 0 <sup>*2</sup>					
			た て	m	5. 0 <sup>*2</sup>					
		鋼 管 杭	横	m	16. 7 <sup>*2</sup>					
			厚 さ	mm	24~37 <sup>*2</sup>					
			直 径	m	1. 5 <sup>*2</sup>					
	鋼 製 扉	鋼 製 扉	幅	m	0. 6 <sup>*2</sup>					
			た て	m	5. 15 <sup>*2</sup>					
		鋼 管 杭	横	m	5. 9 <sup>*2</sup>					
			厚 さ	mm	24~34 <sup>*2</sup>					
			直 径	m	1. 8 <sup>*2</sup>					
	防 潮 堤	鋼 板	厚 さ	mm	25. 0 <sup>*2</sup>					
	取 り 合 い 部	R C 壁	厚 さ	m	1. 0~1. 5 <sup>*2</sup>					
	背 面 補 強 工 部	R C 壁	厚 さ	m	0. 7 <sup>*2</sup>					
(次頁へ続く)					(次頁へ続く)					
8-5-1-3					8-5-1-3					

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考			
O 2 ㊦ R 1	(前頁からの続き)				(前頁からの続き)				変更なし		
	材 料	鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼 板	-	-	SM570	鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼 板		-	SM570
			鋼 管 杭	-		SM570		鋼 管 杭		-	SM570
		鋼製遮水壁 (鋼桁) ①	鋼 桁	-		SM570	鋼製遮水壁 (鋼桁) ①	鋼 桁		-	SM570
			鋼 管 杭	-		SM570, SKK490		鋼 管 杭		-	SM570, SKK490
			場 所 打 ち コ ン ク リ ー ト 杭	-		鉄筋コンクリート		場 所 打 ち コ ン ク リ ー ト 杭		-	鉄筋コンクリート
		鋼製遮水壁 (鋼桁) ②	鋼 桁	-		SM490Y	鋼製遮水壁 (鋼桁) ②	鋼 桁		-	SM490Y
			鋼 管 杭	-		SM570		鋼 管 杭		-	SM570
		鋼製扉	鋼 製 扉	-		SM570	鋼製扉	鋼 製 扉		-	SM570
			鋼 管 杭	-		SM570		鋼 管 杭		-	SM570
		防 潮 堤	鋼 板	-		SM570	防 潮 堤	鋼 板		-	SM570
		取 り 合 い 部	R C 壁	-		鉄筋コンクリート	取 り 合 い 部	R C 壁		-	鉄筋コンクリート
		背 面 補 強 工 部	R C 壁	-		鉄筋コンクリート	背 面 補 強 工 部	R C 壁		-	鉄筋コンクリート
		注記 *1: 構造境界部に止水ジョイント, シール材を設置する。				注記 *1: 構造境界部に止水ジョイント, シール材を設置する。					
*2: 公称値を示す。				*2: 公称値を示す。							
*3: 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い, 牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし, 地盤沈下量を考慮した高さを示す。				*3: 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い, 牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし, 地盤沈下量を考慮した高さを示す。							
8-5-1-4				8-5-1-4							

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前					変 更 後					備 考
O 2 ⑥ II R 1	名 称				変更前	防潮壁 (第2号機放水立坑)				変更なし
					変更後	防潮壁 (第2号機放水立坑)				
	種 類				—	防潮壁*1				
	天 端 高 さ				m	O. P. +19.0*2, *3				
	鋼製遮水壁 (鋼板) ①	鋼 板	厚 さ	mm	20.0以上 (20.0*2)	鋼 管 杭	厚 さ	mm	25*2	
			直 径	m	1.5*2					
	鋼製遮水壁 (鋼板) ②	鋼 板	厚 さ	mm	20.0以上 (20.0*2)	鋼 管 杭	厚 さ	mm	25*2	
			直 径	m	1.5*2					
	鋼製遮水壁 (鋼板) ③	鋼 板	厚 さ	mm	16.0以上 (16.0*2)	鋼 管 杭	厚 さ	mm	20*2	
			直 径	m	1.2*2					
	鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼 桁	幅	m	1.0*2	鋼 管 杭	厚 さ	mm	20*2	
			た て	m	5.0*2		直 径	m	1.5*2	
		鋼 桁	横	m	15.7*2	厚 さ	mm	20*2		
			厚 さ	mm	20*2	直 径	m	1.5*2		
	鋼 製 扉	鋼 製 扉	幅	m	0.6*2	鋼 管 杭	厚 さ	mm	25*2	
			た て	m	5.15*2		直 径	m	1.5*2	
		鋼 管 杭	厚 さ	mm	25*2	厚 さ	mm	25*2		
			直 径	m	1.5*2					
	遮 水	鋼 板	厚 さ	mm	25*2					
	(次頁へ続く)									
8-5-1-5										
O 2 変 II R 1	名 称				変更前	防潮壁 (第2号機放水立坑)				変更なし
					変更後	防潮壁 (第2号機放水立坑)				
	種 類				—	防潮壁*1				
	天 端 高 さ				m	O. P. +19.0*2, *3				
	鋼製遮水壁 (鋼板) ①	鋼 板	厚 さ	mm	20.0以上 (20.0*2)	鋼 管 杭	厚 さ	mm	25*2	
			直 径	m	1.5*2					
	鋼製遮水壁 (鋼板) ②	鋼 板	厚 さ	mm	20.0以上 (20.0*2)	鋼 管 杭	厚 さ	mm	25*2	
			直 径	m	1.5*2					
	鋼製遮水壁 (鋼板) ③	鋼 板	厚 さ	mm	16.0以上 (16.0*2)	鋼 管 杭	厚 さ	mm	20*2	
			直 径	m	1.2*2					
	鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼 桁	幅	m	1.0*2	鋼 管 杭	厚 さ	mm	20*2	
			た て	m	5.0*2		直 径	m	1.5*2	
		鋼 桁	横	m	15.7*2	厚 さ	mm	20*2		
			厚 さ	mm	20*2	直 径	m	1.5*2		
	鋼 製 扉	鋼 製 扉	幅	m	0.6*2	鋼 管 杭	厚 さ	mm	25*2	
			た て	m	5.15*2		直 径	m	1.5*2	
		鋼 管 杭	厚 さ	mm	25*2	厚 さ	mm	25*2		
			直 径	m	1.5*2					
	遮 水	鋼 板	厚 さ	mm	25*2					
	(次頁へ続く)									
8-5-1-5										



変 更 前				変 更 後				備 考		
(前頁からの続き)				(前頁からの続き)				変更なし		
材 料	鋼製遮水壁 (鋼板①)	鋼 板	-	-	SM570	鋼製遮水壁 (鋼板①)	鋼 板		-	SM570
		鋼 管 杭	-		SM570		鋼 管 杭		-	SM570
	鋼製遮水壁 (鋼板②)	鋼 板	-		SM570	鋼製遮水壁 (鋼板②)	鋼 板		-	SM570
		鋼 管 杭	-		SM570		鋼 管 杭		-	SM570
	鋼製遮水壁 (鋼板③)	鋼 板	-		SM570	鋼製遮水壁 (鋼板③)	鋼 板		-	SM570
		鋼 管 杭	-		SM570		鋼 管 杭		-	SM570
	鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼 桁	-		SM490Y	鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼 桁		-	SM490Y
		鋼 管 杭	-		SM570		鋼 管 杭		-	SM570
	鋼製扉	鋼 製 扉	-		SM570	鋼製扉	鋼 製 扉		-	SM570
		鋼 管 杭	-		SM570		鋼 管 杭		-	SM570
遮 水 鋼 板	-	SM570	遮 水 鋼 板	-	SM570					
注記 *1: 構造境界部に止水ジョイントを設置する。				注記 *1: 構造境界部に止水ジョイントを設置する。						
*2: 公称値を示す。				*2: 公称値を示す。						
*3: 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。				*3: 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。						
O 2	R 1	R 1	R 1	O 2	R 1	R 1	R 1			
8-5-1-6				8-5-1-6						

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前					変 更 後					備 考			
O2 ⑥ II RI	主要寸法	名 称			変 更 前	変 更 後	名 称			変更なし			
		種 類					種 類						
		天 端 高 さ					天 端 高 さ						
		鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼 板	厚 さ	mm	-	防潮壁 (第3号機海水ポンプ室)	鋼 桁	幅		m		
				鋼 管 杭	厚 さ		mm		防潮壁*1		鋼 管 杭	厚 さ	mm
				直 径	m		0. P. +20. 0*2, *3					直 径	m
		鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼 管 杭	厚 さ	mm		16. 0以上 (16. 0*2)	鋼 製 屏	鋼 管 杭		厚 さ	mm	
				直 径	m		23~37*2				鋼 管 杭	厚 さ	mm
				幅	m		1. 5*2					鋼 板	厚 さ
			た て	m	2. 4*2		鋼 管 杭		直 径				m
			横	m	6. 0*2				鋼 製 屏		鋼 管 杭	直 径	m
			厚 さ	mm	47. 1*2		鋼 管 杭					厚 さ	mm
		直 径	m	15~23*2	1. 5*2			鋼 管 杭	直 径		m		
		鋼 製 屏	鋼 管 杭	厚 さ	mm		0. 6*2		防 潮 堤		鋼 管 杭	厚 さ	mm
				直 径	m		6. 15*2	鋼 板				厚 さ	mm
				幅	m		5. 9*2					R C 壁	厚 さ
			た て	m	24~34*2		R C 壁				厚 さ		m
			横	m	1. 8*2			25. 0*2			R C 壁	厚 さ	m
			厚 さ	mm	1. 5~3. 0*2		0. 7*2	R C 壁				厚 さ	m
		直 径	m	0. 7*2			取 り 合 い 部		厚 さ		m		
防 潮 堤	鋼 板	厚 さ	mm		背 面 補 強 工 部		厚 さ	m					
取 り 合 い 部	R C 壁	厚 さ	m										
背 面 補 強 工 部	R C 壁	厚 さ	m										

(次頁へ続く)

8-5-1-7

変 更 前					変 更 後							
O2 ⑥ II RI	主要寸法	名 称			変 更 前	変 更 後	名 称					
		種 類					種 類					
		天 端 高 さ					天 端 高 さ					
		鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼 板	厚 さ	mm	-	防潮壁 (第3号機海水ポンプ室)	鋼 桁	幅	m		
				鋼 管 杭	厚 さ		mm		防潮壁*1	鋼 管 杭	厚 さ	mm
				直 径	m		0. P. +20. 0*2, *3				直 径	m
		鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼 管 杭	厚 さ	mm		16. 0以上 (16. 0*2)	鋼 製 屏	鋼 管 杭	厚 さ	mm	
				直 径	m		23~37*2			鋼 管 杭	厚 さ	mm
				幅	m		1. 5*2				鋼 板	直 径
			た て	m	2. 4*2		鋼 管 杭		厚 さ			mm
			横	m	6. 0*2				鋼 製 屏	鋼 管 杭	直 径	m
			厚 さ	mm	47. 1*2		15~23*2				鋼 管 杭	厚 さ
		直 径	m	1. 5*2	0. 6*2		鋼 管 杭	直 径	m			
		鋼 製 屏	鋼 管 杭	厚 さ	mm			6. 15*2	防 潮 堤	鋼 管 杭	厚 さ	mm
				直 径	m		5. 9*2	鋼 板			厚 さ	mm
				幅	m		24~34*2				R C 壁	厚 さ
			た て	m	1. 8*2		R C 壁			厚 さ		m
			横	m	1. 8*2			25. 0*2		R C 壁	厚 さ	m
			厚 さ	mm	1. 5~3. 0*2		0. 7*2	R C 壁			厚 さ	m
		直 径	m	0. 7*2			取 り 合 い 部		厚 さ	m		
防 潮 堤	鋼 板	厚 さ	mm		背 面 補 強 工 部		厚 さ	m				
取 り 合 い 部	R C 壁	厚 さ	m									
背 面 補 強 工 部	R C 壁	厚 さ	m									

(次頁へ続く)

8-5-1-7

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考		
(前頁からの続き)				(前頁からの続き)				変更なし		
材 料	鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼板	-	-	SM570	鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼板		-	SM570
		鋼管杭	-		SM570		鋼管杭		-	SM570
	鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼桁	-		SM570	鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼桁		-	SM570
		鋼管杭	-		SM570		鋼管杭		-	SM570
	鋼製扉	鋼製扉	-		SM570	鋼製扉	鋼製扉		-	SM570
		鋼管杭	-		SM570		鋼管杭		-	SM570
	防潮堤 取り付け部	鋼板	-		SM570	防潮堤 取り付け部	鋼板		-	SM570
		R C 壁	-		鉄筋コンクリート		R C 壁		-	鉄筋コンクリート
	背面補強工部	R C 壁	-		鉄筋コンクリート	背面補強工部	R C 壁		-	鉄筋コンクリート
	注記 *1: 構造境界部に止水ジョイント, シール材を設置する。				注記 *1: 構造境界部に止水ジョイント, シール材を設置する。					
*2: 公称値を示す。				*2: 公称値を示す。						
*3: 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い, 牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし, 地盤沈下量を考慮した高さを示す。				*3: 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い, 牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし, 地盤沈下量を考慮した高さを示す。						
8-5-1-8				8-5-1-8						

O2 ⑥ II R1

O2 変 II R1

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変更前					変更後					備考
O2 ⑥ II RI	名称				変更前	変更後				変更なし
					防潮壁 (第3号機放水立坑)					
	種別				防潮壁*1					
	天端高さ				0. P. +19. 0*2, *3					
	主要寸法	鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼板	厚さ	mm	20. 0 以上 (20. 0*2)				
			鋼管杭	厚さ	mm	30*2				
		直径		m	1. 5*2					
		鋼製遮水壁 (鋼桁) ①	鋼桁	幅	m	1. 0*2				
				たて	m	5. 0*2				
				横	m	16. 3*2				
			鋼管杭	厚さ	mm	23~37*2				
				直径	m	1. 5*2				
				遮水鋼板	厚さ	mm	28*2			
		鋼製遮水壁 (鋼桁) ②	鋼桁	幅	m	1. 0*2				
				たて	m	5. 0*2				
			鋼管杭	横	m	16. 3*2				
	厚さ			mm	24~37*2					
	鋼製扉	鋼管杭	直径	m	1. 5*2					
			厚さ	mm	28*2					
			鋼製扉	幅	m	0. 6*2				
		鋼管杭	たて	m	5. 15*2					
	横		m	5. 9*2						
	材料	鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼板	-	SM570					
			鋼管杭	-	SM570					
		鋼製遮水壁 (鋼桁) ①	鋼管杭	-	SM490Y					
遮水鋼板			-	SM570						
鋼製遮水壁 (鋼桁) ②		鋼管杭	-	SM490Y						
		鋼管杭	-	SM570						
		遮水鋼板	-	SM570						
鋼製扉		鋼製扉	-	SM570						
		鋼管杭	-	SM570						
注記 *1: 構造境界部に止水ジョイントを設置する。					注記 *1: 構造境界部に止水ジョイントを設置する。					
*2: 公称値を示す。					*2: 公称値を示す。					
*3: 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。					*3: 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。					
8-5-1-9					8-5-1-9					

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変更前				変更後				備考																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変更前</th> <th colspan="2">変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">名称</td> <td rowspan="4">-</td> <td colspan="2">防潮壁 (第3号機海水熱交換器建屋)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種類</td> <td colspan="2">防潮壁</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要寸法</td> <td colspan="2">天端高さ</td> <td colspan="2">0.P.20.0*1、*2</td> </tr> <tr> <td>鋼製遮水壁 (鋼板)</td> <td>厚さ</td> <td colspan="2">上段：9.0以上(9.0*1) 中段：12.0以上(12.0*1) 下段：16.0以上(16.0*1)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">材料</td> <td colspan="2">SM490</td> </tr> </tbody> </table>							変更前	変更後		名称			-	防潮壁 (第3号機海水熱交換器建屋)		種類			防潮壁		主要寸法	天端高さ		0.P.20.0*1、*2		鋼製遮水壁 (鋼板)	厚さ	上段：9.0以上(9.0*1) 中段：12.0以上(12.0*1) 下段：16.0以上(16.0*1)		材料			SM490		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変更前</th> <th colspan="2">変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">名称</td> <td rowspan="4">-</td> <td colspan="2">防潮壁 (第3号機海水熱交換器建屋)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種類</td> <td colspan="2">防潮壁</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要寸法</td> <td colspan="2">天端高さ</td> <td colspan="2">0.P.20.0*1、*2</td> </tr> <tr> <td>鋼製遮水壁 (鋼板)</td> <td>厚さ</td> <td colspan="2">上段：9.0以上(9.0*1) 中段：12.0以上(12.0*1) 下段：16.0以上(16.0*1)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">材料</td> <td colspan="2">SM490</td> </tr> </tbody> </table>							変更前	変更後		名称			-	防潮壁 (第3号機海水熱交換器建屋)		種類			防潮壁		主要寸法	天端高さ		0.P.20.0*1、*2		鋼製遮水壁 (鋼板)	厚さ	上段：9.0以上(9.0*1) 中段：12.0以上(12.0*1) 下段：16.0以上(16.0*1)		材料			SM490		変更なし
			変更前	変更後																																																																		
名称			-	防潮壁 (第3号機海水熱交換器建屋)																																																																		
種類				防潮壁																																																																		
主要寸法	天端高さ			0.P.20.0*1、*2																																																																		
	鋼製遮水壁 (鋼板)	厚さ		上段：9.0以上(9.0*1) 中段：12.0以上(12.0*1) 下段：16.0以上(16.0*1)																																																																		
材料			SM490																																																																			
			変更前	変更後																																																																		
名称			-	防潮壁 (第3号機海水熱交換器建屋)																																																																		
種類				防潮壁																																																																		
主要寸法	天端高さ			0.P.20.0*1、*2																																																																		
	鋼製遮水壁 (鋼板)	厚さ		上段：9.0以上(9.0*1) 中段：12.0以上(12.0*1) 下段：16.0以上(16.0*1)																																																																		
材料			SM490																																																																			
<p>注記 *1：公称値を示す。 *2：平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。</p>				<p>注記 *1：公称値を示す。 *2：平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。</p>																																																																		
8-5-1-10				8-5-1-10																																																																		

O2 ⑥ II R0

O2 表二 II R0

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>変 更 前</th> <th>変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">取放水路流路縮小工 (第1号機取水路) (No.1), (No.2)</td> <td rowspan="5">-</td> <td>流路縮小工</td> </tr> <tr> <td>種 類</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">主 要 寸 法</td> <td>外 径 ( 充 填 部 )</td> <td>m</td> <td>3.3*1</td> </tr> <tr> <td>外 径 ( 覆 工 部 )</td> <td>m</td> <td>3.9*1</td> </tr> <tr> <td>幅</td> <td>m</td> <td>3.5*1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>貫 通 部 径</td> <td>m</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">材 料</td> <td>-</td> <td>コンクリート</td> </tr> </tbody> </table>				名 称		変 更 前	変 更 後	取放水路流路縮小工 (第1号機取水路) (No.1), (No.2)		-	流路縮小工	種 類	-		主 要 寸 法	外 径 ( 充 填 部 )	m	3.3*1	外 径 ( 覆 工 部 )	m	3.9*1	幅	m	3.5*1		貫 通 部 径	m		材 料		-	コンクリート	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>変 更 前</th> <th>変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">取放水路流路縮小工 (第1号機取水路) (No.1), (No.2)</td> <td rowspan="5">-</td> <td>流路縮小工</td> </tr> <tr> <td>種 類</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">主 要 寸 法</td> <td>外 径 ( 充 填 部 )</td> <td>m</td> <td>3.3*1</td> </tr> <tr> <td>外 径 ( 覆 工 部 )</td> <td>m</td> <td>3.9*1</td> </tr> <tr> <td>幅</td> <td>m</td> <td>3.5*1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>貫 通 部 径</td> <td>m</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">材 料</td> <td>-</td> <td>コンクリート</td> </tr> </tbody> </table>				名 称		変 更 前	変 更 後	取放水路流路縮小工 (第1号機取水路) (No.1), (No.2)		-	流路縮小工	種 類	-		主 要 寸 法	外 径 ( 充 填 部 )	m	3.3*1	外 径 ( 覆 工 部 )	m	3.9*1	幅	m	3.5*1		貫 通 部 径	m		材 料		-	コンクリート	変更なし
				名 称		変 更 前	変 更 後																																																											
取放水路流路縮小工 (第1号機取水路) (No.1), (No.2)		-	流路縮小工																																																															
種 類	-																																																																	
主 要 寸 法	外 径 ( 充 填 部 )		m	3.3*1																																																														
	外 径 ( 覆 工 部 )		m	3.9*1																																																														
	幅		m	3.5*1																																																														
	貫 通 部 径	m																																																																
材 料		-	コンクリート																																																															
名 称		変 更 前	変 更 後																																																															
取放水路流路縮小工 (第1号機取水路) (No.1), (No.2)		-	流路縮小工																																																															
種 類	-																																																																	
主 要 寸 法	外 径 ( 充 填 部 )		m	3.3*1																																																														
	外 径 ( 覆 工 部 )		m	3.9*1																																																														
	幅		m	3.5*1																																																														
	貫 通 部 径	m																																																																
材 料		-	コンクリート																																																															
<p>注記 *1 : 公称値を示す。</p> <p>*2 : 設計確認値（下限値）については、第1号機の性能維持施設である第1号機原子炉補機冷却海水ポンプ並びに第1号機非常用補機冷却海水ポンプ運転時の取水機能に影響を及ぼさない値とし、貫通部径は <input type="text"/> m 以上とする。</p> <p>*3 : 設計確認値（上限値）については、基準津波の流入による第1号機海水ポンプ室での津波高さが、第1号機海水ポンプ室の天端高さを上回らない値とし、貫通部径は <input type="text"/> m 以下とする。</p>				<p>注記 *1 : 公称値を示す。</p> <p>*2 : 設計確認値（下限値）については、第1号機の性能維持施設である第1号機原子炉補機冷却海水ポンプ並びに第1号機非常用補機冷却海水ポンプ運転時の取水機能に影響を及ぼさない値とし、貫通部径は <input type="text"/> m 以上とする。</p> <p>*3 : 設計確認値（上限値）については、基準津波の流入による第1号機海水ポンプ室での津波高さが、第1号機海水ポンプ室の天端高さを上回らない値とし、貫通部径は <input type="text"/> m 以下とする。</p>																																																														
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</div>				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</div>																																																														
8-5-1-11				8-5-1-11																																																														

O2 ⑥ II R2

O2 ⑥ II R2

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考
O 2 ⑥ II R 2	名 称		変 更 前	変 更 後		-	取放水路流路縮小工 (第1号機放水路)	変更なし
	種 類	-	流路縮小工					
	主 要 寸 法	外 径 ( 充 填 部 )	m	4.6 <sup>*1</sup>				
		外 径 ( 覆 工 部 )	m	5.2 <sup>*1</sup>				
		幅	m	5.0 <sup>*1</sup>				
		貫 通 部 径	m					
材 料	-	コンクリート						
<p>注記 *1 : 公称値を示す。                  *2 : 設計確認値(下限値)については、第1号機の性能維持施設である第1号機原子炉補機冷却海水ポンプ並びに第1号機非常用補機冷却海水ポンプ運転時の放水機能に影響を及ぼさない値とし、貫通部径は□m以上とする。                  *3 : 設計確認値(上限値)については、基準津波の流入による第1号機放水立坑での津波高さが、第1号機放水立坑の天端高さを上回らない値とし、貫通部径は□m以下とする。</p>								
枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。				枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。				
8-5-1-12				8-5-1-12				

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変更前

			変更前	変更後
名 称			-	貯留堰 <sup>*1</sup> (No. 1), (No. 2), (No. 3), (No. 4), (No. 5), (No. 6)
種 類	-	鉄筋コンクリート堰		
容 量	m <sup>3</sup>	2971 以上 (4300 <sup>*2</sup> ) <sup>*3</sup>		
主 要 寸 法	天 端 高 さ	m		0. P. -6. 3 <sup>*2, *4</sup>
	天 端 幅	m		2. 5 <sup>*2</sup>
	た て	m		1. 2 <sup>*2</sup>
	横	m		
材 料	-	鉄筋コンクリート		
個 数	個	6		

注記 \*1：非常用取水設備であり、浸水防護施設の外部浸水防護設備として兼用する。  
\*2：公称値を示す。  
\*3：引き波時に非常用海水ポンプの継続運転に必要な水量であり、貯留堰、取水口、取水路及び海水ポンプ室で確保する水量の合計値を示す。  
\*4：平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地盤変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した施設高さを記載する。

枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。

8-5-1-13

変更後

			変更前	変更後
名 称			-	貯留堰 <sup>*1</sup> (No. 1), (No. 2), (No. 3), (No. 4), (No. 5), (No. 6)
種 類	-	鉄筋コンクリート堰		
容 量	m <sup>3</sup>	2971 以上 (4300 <sup>*2</sup> ) <sup>*3</sup>		
主 要 寸 法	天 端 高 さ	m		0. P. -6. 3 <sup>*2, *1</sup>
	天 端 幅	m		2. 5 <sup>*2</sup>
	た て	m		1. 2 <sup>*2</sup>
	横	m		
材 料	-	鉄筋コンクリート		
個 数	個	6		

注記 \*1：非常用取水設備であり、浸水防護施設の外部浸水防護設備として兼用する。  
\*2：公称値を示す。  
\*3：引き波時に非常用海水ポンプの継続運転に必要な水量であり、貯留堰、取水口、取水路及び海水ポンプ室で確保する水量の合計値を示す。  
\*4：平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地盤変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した施設高さを記載する。

枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。

8-5-1-13

備考

変更なし



女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変更前				変更後				備考																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変更前</th> <th colspan="2">変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">名</td> <td>称</td> <td rowspan="5">-</td> <td colspan="2">屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)</td> </tr> <tr> <td>種</td> <td>類</td> <td>-</td> <td colspan="2">逆流防止設備 (フラップゲート)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主 要 寸 法</td> <td>た</td> <td>て</td> <td>m</td> <td colspan="2">1.32*</td> </tr> <tr> <td colspan="2">横</td> <td>m</td> <td colspan="2">1.32*</td> </tr> <tr> <td colspan="2">スキムプレート 厚</td> <td>さ</td> <td>mm</td> <td colspan="2">25.0以上 (25.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">材</td> <td>料</td> <td>-</td> <td colspan="2">SUS304</td> </tr> </tbody> </table>							変更前	変更後		名		称	-	屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)		種	類	-	逆流防止設備 (フラップゲート)		主 要 寸 法	た	て	m	1.32*		横		m	1.32*		スキムプレート 厚		さ	mm	25.0以上 (25.0*)		材		料	-	SUS304		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変更前</th> <th colspan="2">変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">名</td> <td>称</td> <td rowspan="5">-</td> <td colspan="2">屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)</td> </tr> <tr> <td>種</td> <td>類</td> <td>-</td> <td colspan="2">逆流防止設備 (フラップゲート)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主 要 寸 法</td> <td>た</td> <td>て</td> <td>m</td> <td colspan="2">1.32*</td> </tr> <tr> <td colspan="2">横</td> <td>m</td> <td colspan="2">1.32*</td> </tr> <tr> <td colspan="2">スキムプレート 厚</td> <td>さ</td> <td>mm</td> <td colspan="2">25.0以上 (25.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">材</td> <td>料</td> <td>-</td> <td colspan="2">SUS304</td> </tr> </tbody> </table>							変更前	変更後		名		称	-	屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)		種	類	-	逆流防止設備 (フラップゲート)		主 要 寸 法	た	て	m	1.32*		横		m	1.32*		スキムプレート 厚		さ	mm	25.0以上 (25.0*)		材		料	-	SUS304		変更なし
			変更前	変更後																																																																																				
名		称	-	屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)																																																																																				
種	類	-		逆流防止設備 (フラップゲート)																																																																																				
主 要 寸 法	た	て		m	1.32*																																																																																			
	横			m	1.32*																																																																																			
スキムプレート 厚		さ		mm	25.0以上 (25.0*)																																																																																			
材		料	-	SUS304																																																																																				
			変更前	変更後																																																																																				
名		称	-	屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)																																																																																				
種	類	-		逆流防止設備 (フラップゲート)																																																																																				
主 要 寸 法	た	て		m	1.32*																																																																																			
	横			m	1.32*																																																																																			
スキムプレート 厚		さ		mm	25.0以上 (25.0*)																																																																																			
材		料	-	SUS304																																																																																				
注記 * : 公称値を示す。				注記 * : 公称値を示す。																																																																																				
O2 ㊸ II R1				O2 ㊸ II R1																																																																																				
8-5-1-14				8-5-1-14																																																																																				

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考			
O2 ⑥ II R1	主 要 寸 法	名 称		変 更 前	変 更 後			変更なし			
		種 類	—		屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤北側)						
		扉体①		た て	m	1.2*					
				横	m	1.7*					
				スキムプレート厚さ	mm	25.0以上(25.0*)					
		扉体②		た て	m	1.2*					
				横	m	1.7*					
				スキムプレート厚さ	mm	25.0以上(25.0*)					
		扉体③		た て	m	1.2*					
				横	m	1.7*					
				スキムプレート厚さ	mm	25.0以上(25.0*)					
		扉体④		た て	m	1.2*					
				横	m	1.7*					
				スキムプレート厚さ	mm	25.0以上(25.0*)					
		漂流物防護工		幅	m	0.95					
		材 料		—		SUS304 SS400 SM570 SD345					
		注記 * : 公称値を示す。									
		8-5-1-15									
		O2 変二 II R1				主 要 寸 法				変更なし	
		名 称		変 更 前	変 更 後						
種 類	—		屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤北側)								
扉体①		た て	m	1.2*							
		横	m	1.7*							
		スキムプレート厚さ	mm	25.0以上(25.0*)							
扉体②		た て	m	1.2*							
		横	m	1.7*							
		スキムプレート厚さ	mm	25.0以上(25.0*)							
扉体③		た て	m	1.2*							
		横	m	1.7*							
		スキムプレート厚さ	mm	25.0以上(25.0*)							
扉体④		た て	m	1.2*							
		横	m	1.7*							
		スキムプレート厚さ	mm	25.0以上(25.0*)							
漂流物防護工		幅	m	0.95							
材 料		—		SUS304 SS400 SM570 SD345							
注記 * : 公称値を示す。											
8-5-1-15											

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																																				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th colspan="3" style="text-align: left;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種 類</td> <td colspan="3">逆流防止設備 (フラップゲート)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">た</td> <td style="text-align: center;">て</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">2.04*</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">横</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">1.6*</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">スキムプレート 厚 さ</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">12.0 以上 (12.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">SUS316L</td> </tr> </tbody> </table>				名 称			変 更 前	変 更 後			補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)			-	補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)			種 類			逆流防止設備 (フラップゲート)			主 要 寸 法	た	て	2.04*			横		1.6*			スキムプレート 厚 さ		12.0 以上 (12.0*)			材 料			SUS316L			<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th colspan="3" style="text-align: left;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種 類</td> <td colspan="3">逆流防止設備 (フラップゲート)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">た</td> <td style="text-align: center;">て</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">2.04*</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">横</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">1.6*</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">スキムプレート 厚 さ</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">12.0 以上 (12.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">SUS316L</td> </tr> </tbody> </table>				名 称			変 更 前	変 更 後			補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)			-	補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)			種 類			逆流防止設備 (フラップゲート)			主 要 寸 法	た	て	2.04*			横		1.6*			スキムプレート 厚 さ		12.0 以上 (12.0*)			材 料			SUS316L			変更なし
名 称			変 更 前	変 更 後																																																																																								
補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)			-	補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)																																																																																								
種 類				逆流防止設備 (フラップゲート)																																																																																								
主 要 寸 法	た	て		2.04*																																																																																								
	横			1.6*																																																																																								
	スキムプレート 厚 さ			12.0 以上 (12.0*)																																																																																								
材 料			SUS316L																																																																																									
名 称			変 更 前	変 更 後																																																																																								
補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)			-	補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)																																																																																								
種 類				逆流防止設備 (フラップゲート)																																																																																								
主 要 寸 法	た	て		2.04*																																																																																								
	横			1.6*																																																																																								
	スキムプレート 厚 さ			12.0 以上 (12.0*)																																																																																								
材 料			SUS316L																																																																																									
注記 * : 公称値を示す。				注記 * : 公称値を示す。																																																																																								
8-5-1-16				8-5-1-16																																																																																								

O2 ② II RO

O2 変二 II RO

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変更前				変更後				備考																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変更前</th> <th colspan="3">変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">名称</td> <td rowspan="6">-</td> <td colspan="3">水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.1)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種類</td> <td colspan="3">片開き扉</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要寸法</td> <td>たて</td> <td>mm</td> <td colspan="3">2055*</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>mm</td> <td colspan="3">900*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">材料</td> <td>扉板</td> <td>-</td> <td colspan="3">SUS304</td> </tr> <tr> <td>芯材</td> <td>-</td> <td colspan="3">SUS304</td> </tr> </tbody> </table>							変更前	変更後			名称			-	水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.1)			種類			片開き扉			主要寸法	たて	mm	2055*			横	mm	900*			材料	扉板	-	SUS304			芯材	-	SUS304			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変更前</th> <th colspan="3">変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">名称</td> <td rowspan="6">-</td> <td colspan="3">水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.1)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種類</td> <td colspan="3">片開き扉</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要寸法</td> <td>たて</td> <td>mm</td> <td colspan="3">2055*</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>mm</td> <td colspan="3">900*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">材料</td> <td>扉板</td> <td>-</td> <td colspan="3">SUS304</td> </tr> <tr> <td>芯材</td> <td>-</td> <td colspan="3">SUS304</td> </tr> </tbody> </table>							変更前	変更後			名称			-	水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.1)			種類			片開き扉			主要寸法	たて	mm	2055*			横	mm	900*			材料	扉板	-	SUS304			芯材	-	SUS304			変更なし
			変更前	変更後																																																																																								
名称			-	水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.1)																																																																																								
種類				片開き扉																																																																																								
主要寸法	たて	mm		2055*																																																																																								
	横	mm		900*																																																																																								
材料	扉板	-		SUS304																																																																																								
	芯材	-		SUS304																																																																																								
			変更前	変更後																																																																																								
名称			-	水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.1)																																																																																								
種類				片開き扉																																																																																								
主要寸法	たて	mm		2055*																																																																																								
	横	mm		900*																																																																																								
材料	扉板	-		SUS304																																																																																								
	芯材	-		SUS304																																																																																								
注記 * : 公称値を示す。				注記 * : 公称値を示す。																																																																																								
O2 ㊦ II RI				O2 変 II RI																																																																																								
8-5-1-17				8-5-1-17																																																																																								

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																						
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">名</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">称</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="2">水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">種</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">類</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">片開き扉</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">た</td> <td style="text-align: center;">て</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">2055*</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">横</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">900*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">扉板</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">SUS304</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">芯材</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">SUS304</td> </tr> </table>				名		称		-	水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)		種		類		片開き扉		主 要 寸 法	た	て	mm	2055*		横		mm	900*		材 料	扉板		-	SUS304		芯材		-	SUS304		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">名</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">称</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="2">水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">種</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">類</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">片開き扉</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">た</td> <td style="text-align: center;">て</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">2055*</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">横</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">900*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">扉板</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">SUS304</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">芯材</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">SUS304</td> </tr> </table>				名		称		-	水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)		種		類		片開き扉		主 要 寸 法	た	て	mm	2055*		横		mm	900*		材 料	扉板		-	SUS304		芯材		-	SUS304		変更なし
名		称		-	水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)																																																																									
種		類			片開き扉																																																																									
主 要 寸 法	た	て	mm		2055*																																																																									
	横		mm		900*																																																																									
材 料	扉板		-		SUS304																																																																									
	芯材		-	SUS304																																																																										
名		称		-	水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)																																																																									
種		類			片開き扉																																																																									
主 要 寸 法	た	て	mm		2055*																																																																									
	横		mm		900*																																																																									
材 料	扉板		-		SUS304																																																																									
	芯材		-	SUS304																																																																										
注記 * : 公称値を示す。				注記 * : 公称値を示す。																																																																										
O 2 ⑥ II R 1				O 2 変 II R 1																																																																										
8-5-1-18				8-5-1-18																																																																										

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変更前

			変更前	変更後
名称			-	浸水防止蓋 (原子炉機器冷却海水配管ダクト)
種類				浸水防止蓋
主要寸法	たて	mm		2880*
	横	mm		2880*
	高さ	mm		266*
	スキムプレート厚さ	mm		16.0以上 (16.0*)
材料			SM490Y	

注記 \*：公称値を示す。

変更後

			変更前	変更後
名称			-	浸水防止蓋 (原子炉機器冷却海水配管ダクト)
種類				浸水防止蓋
主要寸法	たて	mm		2880*
	横	mm		2880*
	高さ	mm		266*
	スキムプレート厚さ	mm		16.0以上 (16.0*)
材料			SM490Y	

注記 \*：公称値を示す。

備考

変更なし

O2 ⑥ II RO

O2 変 II RO

8-5-1-19

8-5-1-19

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変 更 前</th> <th>変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名</td> <td colspan="2">称</td> <td rowspan="7">-</td> <td colspan="2">浸水防止蓋 (揚水井戸 (第2号機海水ポンプ室防潮壁区画内))</td> </tr> <tr> <td>種</td> <td>類</td> <td>-</td> <td colspan="2">浸水防止蓋</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">主 要 寸 法</td> <td>た</td> <td>て</td> <td>mm</td> <td colspan="2">1910*</td> </tr> <tr> <td colspan="2">横</td> <td>mm</td> <td colspan="2">1910*</td> </tr> <tr> <td>高</td> <td>さ</td> <td>mm</td> <td colspan="2">266*</td> </tr> <tr> <td colspan="2">スキンプレート厚</td> <td>mm</td> <td colspan="2">16.0以上 (16.0*)</td> </tr> <tr> <td>材</td> <td colspan="2">料</td> <td>-</td> <td colspan="2">SM490Y</td> </tr> </tbody> </table>							変 更 前	変 更 後	名	称		-	浸水防止蓋 (揚水井戸 (第2号機海水ポンプ室防潮壁区画内))		種	類	-	浸水防止蓋		主 要 寸 法	た	て	mm	1910*		横		mm	1910*		高	さ	mm	266*		スキンプレート厚		mm	16.0以上 (16.0*)		材	料		-	SM490Y		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変 更 前</th> <th>変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名</td> <td colspan="2">称</td> <td rowspan="7">-</td> <td colspan="2">浸水防止蓋 (揚水井戸 (第2号機海水ポンプ室防潮壁区画内))</td> </tr> <tr> <td>種</td> <td>類</td> <td>-</td> <td colspan="2">浸水防止蓋</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">主 要 寸 法</td> <td>た</td> <td>て</td> <td>mm</td> <td colspan="2">1910*</td> </tr> <tr> <td colspan="2">横</td> <td>mm</td> <td colspan="2">1910*</td> </tr> <tr> <td>高</td> <td>さ</td> <td>mm</td> <td colspan="2">266*</td> </tr> <tr> <td colspan="2">スキンプレート厚</td> <td>mm</td> <td colspan="2">16.0以上 (16.0*)</td> </tr> <tr> <td>材</td> <td colspan="2">料</td> <td>-</td> <td colspan="2">SM490Y</td> </tr> </tbody> </table>							変 更 前	変 更 後	名	称		-	浸水防止蓋 (揚水井戸 (第2号機海水ポンプ室防潮壁区画内))		種	類	-	浸水防止蓋		主 要 寸 法	た	て	mm	1910*		横		mm	1910*		高	さ	mm	266*		スキンプレート厚		mm	16.0以上 (16.0*)		材	料		-	SM490Y		<p>注記 * : 公称値を示す。</p> <p>変更なし</p>
							変 更 前	変 更 後																																																																																						
名	称		-	浸水防止蓋 (揚水井戸 (第2号機海水ポンプ室防潮壁区画内))																																																																																										
種	類	-		浸水防止蓋																																																																																										
主 要 寸 法	た	て		mm	1910*																																																																																									
	横			mm	1910*																																																																																									
	高	さ		mm	266*																																																																																									
	スキンプレート厚			mm	16.0以上 (16.0*)																																																																																									
材	料			-	SM490Y																																																																																									
			変 更 前	変 更 後																																																																																										
名	称		-	浸水防止蓋 (揚水井戸 (第2号機海水ポンプ室防潮壁区画内))																																																																																										
種	類	-		浸水防止蓋																																																																																										
主 要 寸 法	た	て		mm	1910*																																																																																									
	横			mm	1910*																																																																																									
	高	さ		mm	266*																																																																																									
	スキンプレート厚			mm	16.0以上 (16.0*)																																																																																									
材	料			-	SM490Y																																																																																									
<p>注記 * : 公称値を示す。</p>				<p>注記 * : 公称値を示す。</p>																																																																																										
8-5-1-20				8-5-1-20																																																																																										

O 2 ⑥ II R O

O 2 ⑥ II R O

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">浸水防止蓋 (揚水井戸(第3号機海水ポンプ室防潮壁区画内))</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">浸水防止蓋</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種 類</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">浸水防止蓋</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td style="text-align: center;">1744*</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td style="text-align: center;">166*</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">スキムプレート厚 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td style="text-align: center;">16.0以上(16.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">SM490Y</td> </tr> </tbody> </table>				名 称		変 更 前	変 更 後	浸水防止蓋 (揚水井戸(第3号機海水ポンプ室防潮壁区画内))		-	浸水防止蓋	種 類	-	-	浸水防止蓋	主 要 寸 法	外 径	mm	1744*	高 さ	mm	166*	スキムプレート厚 さ	mm	16.0以上(16.0*)	材 料		-	SM490Y	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">浸水防止蓋 (揚水井戸(第3号機海水ポンプ室防潮壁区画内))</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">浸水防止蓋</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種 類</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">浸水防止蓋</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td style="text-align: center;">1744*</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td style="text-align: center;">166*</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">スキムプレート厚 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td style="text-align: center;">16.0以上(16.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">SM490Y</td> </tr> </tbody> </table>				名 称		変 更 前	変 更 後	浸水防止蓋 (揚水井戸(第3号機海水ポンプ室防潮壁区画内))		-	浸水防止蓋	種 類	-	-	浸水防止蓋	主 要 寸 法	外 径	mm	1744*	高 さ	mm	166*	スキムプレート厚 さ	mm	16.0以上(16.0*)	材 料		-	SM490Y	<p>注記 *：公称値を示す。</p> <p style="text-align: right;">変更なし</p>
名 称		変 更 前	変 更 後																																																									
浸水防止蓋 (揚水井戸(第3号機海水ポンプ室防潮壁区画内))		-	浸水防止蓋																																																									
種 類	-	-	浸水防止蓋																																																									
主 要 寸 法	外 径	mm	1744*																																																									
	高 さ	mm	166*																																																									
	スキムプレート厚 さ	mm	16.0以上(16.0*)																																																									
材 料		-	SM490Y																																																									
名 称		変 更 前	変 更 後																																																									
浸水防止蓋 (揚水井戸(第3号機海水ポンプ室防潮壁区画内))		-	浸水防止蓋																																																									
種 類	-	-	浸水防止蓋																																																									
主 要 寸 法	外 径	mm	1744*																																																									
	高 さ	mm	166*																																																									
	スキムプレート厚 さ	mm	16.0以上(16.0*)																																																									
材 料		-	SM490Y																																																									
O2 ⑥ II R1	8-5-1-21						8-5-1-21																																																					



女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4"></th> <th>変 更 前</th> <th>変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">名 称</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>浸水防止蓋 (第3号機補機冷却海水系放水ピット)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">種 類</td> <td colspan="2">—</td> <td></td> <td>浸水防止蓋</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">主 要 寸 法</td> <td rowspan="3">ブ ラ ケ ッ ト</td> <td>た て</td> <td>mm</td> <td rowspan="4">—</td> <td>2150*</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>mm</td> <td>11100*</td> </tr> <tr> <td>高 さ</td> <td>mm</td> <td>3674*</td> </tr> <tr> <td>ス キ ン プ レ ー ト</td> <td>厚 さ</td> <td>mm</td> <td>16.0 以上 (16.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">材 料</td> <td colspan="2">—</td> <td></td> <td>SUS304</td> </tr> </tbody> </table>								変 更 前	変 更 後	名 称					浸水防止蓋 (第3号機補機冷却海水系放水ピット)	種 類		—			浸水防止蓋	主 要 寸 法	ブ ラ ケ ッ ト	た て	mm	—	2150*	横	mm	11100*	高 さ	mm	3674*	ス キ ン プ レ ー ト	厚 さ	mm	16.0 以上 (16.0*)	材 料		—			SUS304	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4"></th> <th>変 更 前</th> <th>変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">名 称</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>浸水防止蓋 (第3号機補機冷却海水系放水ピット)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">種 類</td> <td colspan="2">—</td> <td></td> <td>浸水防止蓋</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">主 要 寸 法</td> <td rowspan="3">ブ ラ ケ ッ ト</td> <td>た て</td> <td>mm</td> <td rowspan="4">—</td> <td>2150*</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>mm</td> <td>11100*</td> </tr> <tr> <td>高 さ</td> <td>mm</td> <td>3674*</td> </tr> <tr> <td>ス キ ン プ レ ー ト</td> <td>厚 さ</td> <td>mm</td> <td>16.0 以上 (16.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">材 料</td> <td colspan="2">—</td> <td></td> <td>SUS304</td> </tr> </tbody> </table>								変 更 前	変 更 後	名 称					浸水防止蓋 (第3号機補機冷却海水系放水ピット)	種 類		—			浸水防止蓋	主 要 寸 法	ブ ラ ケ ッ ト	た て	mm	—	2150*	横	mm	11100*	高 さ	mm	3674*	ス キ ン プ レ ー ト	厚 さ	mm	16.0 以上 (16.0*)	材 料		—			SUS304	変更なし
				変 更 前	変 更 後																																																																																			
名 称					浸水防止蓋 (第3号機補機冷却海水系放水ピット)																																																																																			
種 類		—			浸水防止蓋																																																																																			
主 要 寸 法	ブ ラ ケ ッ ト	た て	mm	—	2150*																																																																																			
		横	mm		11100*																																																																																			
		高 さ	mm		3674*																																																																																			
	ス キ ン プ レ ー ト	厚 さ	mm		16.0 以上 (16.0*)																																																																																			
材 料		—			SUS304																																																																																			
				変 更 前	変 更 後																																																																																			
名 称					浸水防止蓋 (第3号機補機冷却海水系放水ピット)																																																																																			
種 類		—			浸水防止蓋																																																																																			
主 要 寸 法	ブ ラ ケ ッ ト	た て	mm	—	2150*																																																																																			
		横	mm		11100*																																																																																			
		高 さ	mm		3674*																																																																																			
	ス キ ン プ レ ー ト	厚 さ	mm		16.0 以上 (16.0*)																																																																																			
材 料		—			SUS304																																																																																			
注記 *：公称値を示す。				注記 *：公称値を示す。																																																																																				
O2 ㊦ II R2				O2 変二 II R2																																																																																				
8-5-1-22				8-5-1-22																																																																																				

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考	
O2@II R0	名 称		変更前	変更後		浸水防止蓋(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア角落し部)		変更なし	
	種 類	—	—	浸水防止蓋		浸水防止蓋			
	た	て		mm	510*		510*		
	横			mm	3135*		3135*		
	高	さ		mm	96.0*		96.0*		
	スキンプレート厚			mm	16.0以上(16.0*)		16.0以上(16.0*)		
材 料		—		SUS304		SUS304			
注記 * : 公称値を示す。									
8-5-1-23									
O2 変 II R0	名 称		変更前	変更後		浸水防止蓋(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア角落し部)		変更なし	
	種 類	—	—	浸水防止蓋		浸水防止蓋			
	た	て		mm	510*		510*		
	横			mm	3135*		3135*		
	高	さ		mm	96.0*		96.0*		
	スキンプレート厚			mm	16.0以上(16.0*)		16.0以上(16.0*)		
材 料		—		SUS304		SUS304			
注記 * : 公称値を示す。									
8-5-1-23									

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考	
O2 軽変一 II RO	名 称		変更前	変更後		浸水防止蓋(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア点検用開口部) (No.1), (No.2)		変更なし	
	種 類		-	浸水防止蓋		浸水防止蓋			
	主 要 寸 法	た て		mm	1000*		1000*		
		横		mm	1000*		1000*		
		高 さ		mm	162*		162*		
		スキンプレート厚 さ		mm	12.0以上 (12.0*)		12.0以上 (12.0*)		
材 料		-		SUS304		SUS304			
注記 * : 公称値を示す。				注記 * : 公称値を示す。					
8-5-1-24				8-5-1-24					

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考
O2⑥II R1	名 称			変 更 前	変 更 後			材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていなかったことの反映
	種 類			-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(A)(C)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)			
	逆止弁付ファンネル				逆止弁付ファンネル			
	主 要 寸 法	外 径	mm		[Redacted]			
		高 さ	mm					
材 料			-					
注記 * : 公称値を示す。								
[Redacted]								
8-5-1-25								
O2⑥II R1	名 称			変 更 前	変 更 後			材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていなかったことの反映
	種 類			-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(A)(C)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)			
	逆止弁付ファンネル				逆止弁付ファンネル			
	主 要 寸 法	外 径	mm		[Redacted]			
		高 さ	mm					
材 料			-					
注記 * : 公称値を示す。								
[Redacted]								
8-5-1-25								

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																														
<table border="1"> <tr> <td colspan="3">名 称</td> <td>変更前</td> <td colspan="3">変更後</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td rowspan="5">-</td> <td colspan="3">第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">種 類</td> <td>-</td> <td colspan="3">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要寸法</td> <td>外 径</td> <td>mm</td> <td colspan="3" rowspan="2"> <div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> </td> </tr> <tr> <td>高 さ</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td colspan="2">材 料</td> <td>-</td> </tr> </table>				名 称			変更前	変更後						-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)			種 類		-	逆止弁付ファンネル			主要寸法	外 径	mm	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>			高 さ	mm	材 料		-	<table border="1"> <tr> <td colspan="3">名 称</td> <td>変更前</td> <td colspan="3">変更後</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td rowspan="5">-</td> <td colspan="3">第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">種 類</td> <td>-</td> <td colspan="3">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要寸法</td> <td>外 径</td> <td>mm</td> <td colspan="3" rowspan="2"> <div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> </td> </tr> <tr> <td>高 さ</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td colspan="2">材 料</td> <td>-</td> </tr> </table>				名 称			変更前	変更後						-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)			種 類		-	逆止弁付ファンネル			主要寸法	外 径	mm	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>			高 さ	mm	材 料		-	<p>材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていなかったことの反映</p>
名 称			変更前	変更後																																																																		
			-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)																																																																		
種 類		-		逆止弁付ファンネル																																																																		
主要寸法	外 径	mm		<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>																																																																		
	高 さ	mm																																																																				
材 料		-																																																																				
名 称			変更前	変更後																																																																		
			-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)																																																																		
種 類		-		逆止弁付ファンネル																																																																		
主要寸法	外 径	mm		<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>																																																																		
	高 さ	mm																																																																				
材 料		-																																																																				
<p>注記 *：公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。</div>				<p>注記 *：公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。</div>																																																																		
O2 ㊸ II R1				O2 ㊸ II R1																																																																		
8-5-1-26				8-5-1-26																																																																		

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">-</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種 類</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="text-align: center;"> <div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px; text-align: center; font-size: x-small;">                     特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。                 </div>				名 称			変 更 前		変 更 後			第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)			-	第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)			種 類	-		逆止弁付ファンネル			主要寸法	外 径	mm	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>			高 さ	mm	材 料			-			<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">-</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種 類</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="text-align: center;"> <div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px; text-align: center; font-size: x-small;">                     特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。                 </div>				名 称			変 更 前	変 更 後			第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)			-	第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)			種 類	-		逆止弁付ファンネル			主要寸法	外 径	mm	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>			高 さ	mm	材 料			-		
名 称			変 更 前	変 更 後																																																																								
第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)			-	第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)																																																																								
種 類	-			逆止弁付ファンネル																																																																								
主要寸法	外 径	mm		<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>																																																																								
	高 さ	mm																																																																										
材 料				-																																																																								
名 称			変 更 前	変 更 後																																																																								
第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)			-	第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)																																																																								
種 類	-			逆止弁付ファンネル																																																																								
主要寸法	外 径	mm		<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>																																																																								
	高 さ	mm																																																																										
材 料				-																																																																								
O2 © I R1	O2 © I R1	8-5-1-27	8-5-1-27																																																																									

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前	変 更 後	備 考																																												
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">-</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種 類</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td rowspan="5" style="border: 2px solid black; width: 100px; height: 100px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px; text-align: center;">特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。</div>	名 称			変 更 前	変 更 後	第2号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)			-	-	種 類	-	逆止弁付ファンネル	主要寸法	外 径	mm		高 さ	mm	材 料		-	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">-</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種 類</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td rowspan="5" style="border: 2px solid black; width: 100px; height: 100px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px; text-align: center;">特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。</div>	名 称			変 更 前	変 更 後	第2号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)			-	-	種 類	-	逆止弁付ファンネル	主要寸法	外 径	mm		高 さ	mm	材 料		-	<p>材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていなかったことの反映</p>
名 称			変 更 前	変 更 後																																										
第2号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)			-	-																																										
種 類	-	逆止弁付ファンネル																																												
主要寸法	外 径	mm																																												
	高 さ	mm																																												
材 料		-																																												
名 称			変 更 前	変 更 後																																										
第2号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)			-	-																																										
種 類	-	逆止弁付ファンネル																																												
主要寸法	外 径	mm																																												
	高 さ	mm																																												
材 料		-																																												
O2 © I R I	O2 © I R I																																													
8-5-1-28	8-5-1-28																																													

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考
名 称			変更前	変更後			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(A)(C)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)                      逆止弁付ファンネル                 </div>	
種 類			-	逆止弁付ファンネル				
主 要 寸 法	外 径	mm		<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>				
	高 さ	mm						
材 料				-				
注記 * : 公称値を示す。								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                         枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。                     </div>								
O2 ⑥ II R1								
8-5-1-29								

材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていないことの反映



女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3"></td> <td style="text-align: center;">変 更 前</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種</td> <td style="text-align: center;">類</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">-</td> </tr> </table>							変 更 前	変 更 後			名 称			-	第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)			種	類	-	逆止弁付ファンネル			主要寸法	外 径	mm				高 さ	mm	材 料			-			<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3"></td> <td style="text-align: center;">変 更 前</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種</td> <td style="text-align: center;">類</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">-</td> </tr> </table>							変 更 前	変 更 後			名 称			-	第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)			種	類	-	逆止弁付ファンネル			主要寸法	外 径	mm				高 さ	mm	材 料			-			
			変 更 前	変 更 後																																																																								
名 称			-	第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)																																																																								
種	類	-		逆止弁付ファンネル																																																																								
主要寸法	外 径	mm																																																																										
	高 さ	mm																																																																										
材 料				-																																																																								
			変 更 前	変 更 後																																																																								
名 称			-	第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)																																																																								
種	類	-		逆止弁付ファンネル																																																																								
主要寸法	外 径	mm																																																																										
	高 さ	mm																																																																										
材 料				-																																																																								
<p>注記 *：公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">特記の内容は商業機密の観点から公開できません。</div>				<p>注記 *：公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">特記の内容は商業機密の観点から公開できません。</div>				<p>材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていなかったことの反映</p>																																																																				
O2 © II R1				O2 © II R1																																																																								
8-5-1-30				8-5-1-30																																																																								

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前	変 更 後	備 考																																																		
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td style="text-align: center;">変 更 前</td> <td style="text-align: center;">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">種 類</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">-</td> <td>第3号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">外</td> <td style="text-align: center;">径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td rowspan="2" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> </table> <p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">                     特図みの内容は商業機密の観点から公開できません。                 </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">8-5-1-31</p>	名 称			変 更 前	変 更 後	種 類			-	第3号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)	主要寸法			逆止弁付ファンネル	外	径	mm		高	mm	材 料			-		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td style="text-align: center;">変 更 前</td> <td style="text-align: center;">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">種 類</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">-</td> <td>第3号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">外</td> <td style="text-align: center;">径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td rowspan="2" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> </table> <p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">                     特図みの内容は商業機密の観点から公開できません。                 </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">8-5-1-31</p>	名 称			変 更 前	変 更 後	種 類			-	第3号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)	主要寸法			逆止弁付ファンネル	外	径	mm		高	mm	材 料			-		<p style="margin-top: 40px;">材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていなかったことの反映</p>
名 称			変 更 前	変 更 後																																																
種 類			-	第3号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)																																																
主要寸法				逆止弁付ファンネル																																																
外	径	mm																																																		
	高	mm																																																		
材 料			-																																																	
名 称			変 更 前	変 更 後																																																
種 類			-	第3号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)																																																
主要寸法				逆止弁付ファンネル																																																
外	径	mm																																																		
	高	mm																																																		
材 料			-																																																	

O2 ⑥ II RI

O2 ⑥ II RI

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表  
【II 工事計画】

変 更 前	変 更 後	備 考																																																										
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">変更前</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">変更後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">第3号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種 類</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="4" style="text-align: center;"> <div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </table> <p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px; text-align: center;">                     特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。                 </div>	変更前			変更後			名 称			第3号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)			種 類	-		逆止弁付ファンネル			主要寸法	外 径	mm	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>			高 さ	mm	材 料		-	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">変更前</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">変更後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">第3号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種 類</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="4" style="text-align: center;"> <div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </table> <p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px; text-align: center;">                     特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。                 </div>	変更前			変更後			名 称			第3号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)			種 類	-		逆止弁付ファンネル			主要寸法	外 径	mm	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>			高 さ	mm	材 料		-	<p>材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていなかったことの反映</p>
変更前			変更後																																																									
名 称			第3号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)																																																									
種 類	-		逆止弁付ファンネル																																																									
主要寸法	外 径	mm	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>																																																									
	高 さ	mm																																																										
材 料		-																																																										
変更前						変更後																																																						
名 称			第3号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)																																																									
種 類	-		逆止弁付ファンネル																																																									
主要寸法	外 径	mm	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>																																																									
	高 さ	mm																																																										
材 料		-																																																										
O2 ⑥ II R1	O2 ⑥ II R1																																																											
8-5-1-32	8-5-1-32																																																											